

◆ 2023 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO法人 はとやま環境フォーラム

26A-15

代表者：代表理事 愛場 謙嗣

URL : <https://hatoyama.info/>

1. 活動が必要とされた状況

生物多様性の保全と持続可能な地域社会の構築のためには、「里地里山」の大切さをより多くの人に理解してもらい、「里地里山」づくりの担い手を養成する必要がある。その活動として、「熊井の森写真学校」と「夜の生きもの観察会」を主催し、「熊井の森写真展」を開催した。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

(1) 熊井の森写真学校

①実施日／第7期／第1回 2023年4月22日、第2回 6月24日、第3回 8月26日、第4回 10月28日、第5回 2024年1月27日 ②参加人数／延べ60人 ③会場／かわせみハウスと熊井の森、及びその周辺 ④活動内容／毎回、午前9時集合。講師の三森典彰氏から安全指導と撮影ガンダンスの授業を受け、熊井の森、農村公園、熊井地区の休耕地へ移動し11時半まで各自撮影。昼食後、かわせみハウスで、参加者全員の作品をディスプレイに写し、講師が講評・添削を行い、生き物の生態を学びながらネイチャー写真の撮り方の指導を受ける。毎回午後3時に終了。



(2) 熊井の森写真展

①実施日／2024年2月16～20日(5日間) ②会場／鳩山ニュータウンふれあいセンター1階コミュニティマルシェ研修室 ③活動内容／「写真学校受講者作品展」と「あなたの知らない鳩山の絶景写真展」を同時開催した。 ④参加人数／来場者約100人

(3) 夜の生きもの観察会

①実施日／8月26日(土) ②参加人数／18人 ③会場／熊井の森 ④活動内容／事前に餌トラップを仕掛け、サーチライト、暗視望遠鏡で夜間に活動する生きものを観察。

3. 活動の成果

(1) 熊井の森写真学校

受講料の年間一括納入者が8人、単発受講者が20人と受講者数が安定。来年度からは地元公共施設とのコラボ企画となり継続開校が可能になった。

(2) 熊井の森写真展

小さな会場だったが、フレンドリーないい感じで開催できた。里山の魅力発信、新規受講者の募集ができた。



4. 今後に残された課題

「写真学校」の自立的運用（会場の確保と講師謝礼など）の足掛かりができたことを活かし、「里地里山」づくりの担い手養成にどうつなげていくかが課題である。